

(様式2)

2020年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

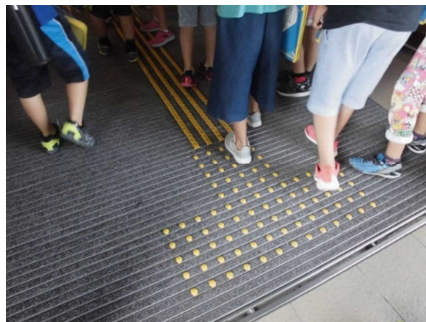
事業実施報告書


- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| I   | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び   |
| II  | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成           |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築        |
| IV  | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V   | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成      |

道府県・政令市名【静岡県】

学校名【富士市立富士第一小学校】

1 実践テーマ	I・II・III・IV・V（複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	3年生・126名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 ( ○ ) 総合的な学習の時間、体育科 ② 行事名 ( ) ③ その他 ( ) (2) 地域における活動 ① イベント名 ( ) ② その他 ( )
4 目標 (ねらい)	本校は、特別支援学級の「知的」「自閉症・情緒」クラスが設置されており、普段から多様な児童を受け入れる気持ちは育っている。今年度は、「ボッチャ」を活用し、学校内での障害者スポーツに取り組み、来年度に迫ったパラリンピック本番を楽しみに待つ機運を高めていきたいと考えている。
5 取組内容	○児童による「ボッチャ」体験 ○廊下にオリパラコーナーの設置 これまでの事業経過状況やオリパラへの関心を高める情報の掲示 ○図書室にオリンピック・パラリンピック関連の情報コーナーを設置



	
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリーについての認識をもつことができた。</li> <li>・オリパラへの関心を深めることができた。</li> <li>・総合的な学習の時間の一環として取り組んだことにより、児童が目的意識をもってオリパラに向き合うことができた。</li> <li>・スポーツを楽しむ心を育むことができた。</li> </ul>
<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<p>・コロナの影響や体育館のリニューアル工事のため、思ったような活動ができなかったが、総合的な学習の時間の中で「みんなが笑顔になるために」とテーマを設定し、バリアフリーの視点で学区探検をすることを通して、みんなが笑顔になるまちづくりについて考えることができた。また、ボッチャについて、インターネットや図書等を活用した調べ学習をしていく中で、ボッチャの特徴や面白さについてまとめることができた。体育の授業では、調べた内容をもとに、ボッチャを体験することで、オリパラへの興味・関心を深めることができた。</p>
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボッチャのセットがたくさんあると、多くの学年の児童が体験できる。</li> <li>・コロナ禍での実施は、感染対策の配慮が必要なので、実施するにあたり注意事項等を紹介できるようにしておく必要がある。</li> </ul>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>・校内にボッチャのよさを広め、ボッチャを通してスポーツに興味や関心をもったり、身体を動かすことを楽しんだり、笑顔が広がるような取り組みをしていきたい。</p> <p>令和2年度は、3年生のみの活動だったため、他学年がボッチャについて知ったり、体験したりすることはできなかった。オリンピック、パラリンピックについて興味・関心をもってもらうための一つの窓口として、体育科や総合的な学習の時間でボッチャの体験をできるようにしたい。また、ボッチャについて発信していけるような環境を整えていきたい。</p>